

(陳受R3第11号)

令和4年度市町予算編成に際しての商工会助成について(要望)

受理年月日

令和3年11月15日

陳情者

山口市中央四丁目5番16号
山口県商工会連合会
会長 藤村利夫

陳情の要旨

新型コロナウイルスの感染拡大は未だに日本経済に甚大な影響を及ぼしており、地域の中小企業・小規模事業者は、繰り返される緊急事態宣言下での活動制限に翻弄され、極めて厳しい経営環境が続いています。1年半以上もの間、困難な環境の中でも従業員と力を合わせ経営者仲間と励ましあいながら、創意工夫の努力と様々な支援策の活用で何とか事業と雇用を守ってきたものの、このまま先行きが見えない状況が長期化すれば、諦めムードが広がり廃業・倒産が急増する恐れがあります。コロナ禍前から深刻さを増している地方の人口減少・高齢化に伴う国内市場の縮小に加え、相次ぐ自然災害、最低賃金の大幅引き上げへの対応、また、アフターコロナに向けて消費行動やビジネススタイルの変化などが起きており、都市部だけでなく地方においてもDX化をはじめとした新たなビジネスチャンスへの対応が求められています。

商工会としても、組織力を強化し、その組織力をもって、国・県・市町の施策情報等が全事業者へくまなく行きわたるよう対応するとともに、全国の中小・小規模事業者の持続的な発展に向けて各種事業を積極的に実施していく所存です。

つきましては、こうした現状を御賢察いただき、商工会及び商工会員の行う下記の事業につきまして、貴職の特段のご配慮を賜りますよう要望申し上げます。

記

- I コロナ禍を乗り越えるための大型経済対策の早期実施
- II 中小企業・小規模事業者支援策の拡充
- III 販路開拓支援の拡充及びEC化の推進
- IV 税制・金融・労務支援等の制度の改正・拡充
- V リスクマネジメント支援の強化及び災害からの復興
- VI 地域唯一の経済団体としての商工会の組織力強化